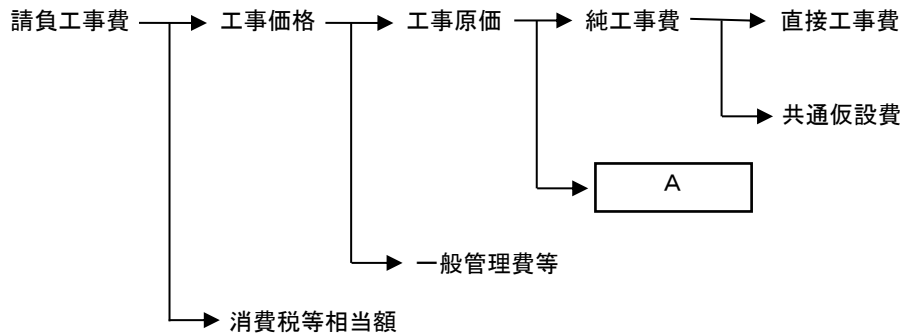


【No. 1】 工事監理業務に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 工程表の検討及び報告
2. 関係機関の検査の立会
3. 必要に応じて、主任技術者、監理技術者の選任
4. 見積書の内容の検討及び報告

答. 3

【No. 2】 工事費の構成に関する以下の図の中で、A 部分に入る最も適当なものはどれか。



1. 現場管理費
2. 直接管理費
3. 運搬費
4. 共通費

答. 1

【No. 3】 監理・施工に関連する技術動向に関する次の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

1. CM方式……………企画から施工・維持管理まで総合的にマネジメントする方式
2. VE手法……………コスト縮減などの手法として活用されている
3. プロパティマネジメント……不動産に関する資産の価値を高め運用していく手法

4. BIM…………… 3次元CADを活用したビルディングインフォメーションモデル

答. 1

【No. 4】 工事契約に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 見積り合わせは随意契約の決め方の一つである
2. 分割請負方式は工事を分割して発注する方式で、発注先が多岐にわたるため、監理業務が繁雑になりやすい
3. リバースオークションとは、主にインターネット上で行われる入札である
4. PFI方式は、主に民間施設の建設、維持管理、運営等に活用される新しい手法である

答. 4

【No. 5】 監理・施工に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 商業施設の制作施工は、プロジェクト毎に工場または現場においてつくり上げる、一品受注生産である
2. 法定福利費は、主には社会保険未加入対策として、内訳を明示した見積書の作成を推進している
3. 工事契約で諾成契約は契約書を必要としないが、トラブルを避けるため、書面化することが重要である
4. 発注者の商業施設の投資計画は、イニシャルコストにより投資の効率的運用が検討される

答. 4

【No. 6】 仮設・解体撤去工事に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 足場の種類のひとつに、移動式足場としてクーリングタワーがある

2. 墨出しとは、建築躯体などの床や壁面に仕上げの基準となる鉛直・水平線を表示する作業をいう
3. 解体工事後発生した解体材の処理はリサイクル材を除き産業廃棄物管理票に基づいた処理を行う
4. 床解体を行う場合は給排水管、電気配線などを事前に確認し解体作業を行う

答. 1

【No. 7】 金属工事に關する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 材料として使用されるスチール製品は錆びやすいので、使用場所に注意しまたは防錆処理をすることが必要である
2. 金属の特性としては、不燃材料であり、耐熱性があるため熱による伸縮がほとんどない
3. 溶接は工場溶接が基本であり、現場での溶接はできる限り避ける
4. あと施工アンカーは金属系アンカーと接着剤系アンカーに大別される

答. 2

【No. 8】 木工事に關する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 床の軸組とは、大引き、根太などで構成され、床張りは下地合板を仕上げにフローリング材などを用いる
2. 壁面の木質系仕上げは、軽量鉄骨軸組(LGS)に石膏ボードを張り、その上にケイカル板などに単板を練り付ける
3. 商業施設では、天井や壁面の木軸下地は建築基準法の内装制限がなく自由に使用できる
4. その他の木工事としては廻し縁、見切り材、化粧材、棚板、幅木などがある

答. 3

【No. 9】 塗装工事における下地処理及び工法の用語に關する次の記述のうち、最も不適当な

ものはどれか。

1. はけ塗り
2. パテの塗り付け
3. ローラーブラシ塗り
4. セメントモルタル塗り

答. 4

【No.10】 タイル工事に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 床タイル張り工法は下地モルタルを敷き込み、硬化した後張り付けモルタルを用いてタイルを張る
2. 壁面モザイクタイル張り工法は、木ごと押さえで下地モルタルを塗り、張り付けモルタルを平に塗りモザイクタイルを張る
3. 小さい床タイル張り工法は自動車などの重量物が搬入される場所への使用に適している
4. 壁面圧着張り工法は木ごと押さえで下地モルタルを塗り、張り付けモルタルを平に塗りタイルを1枚ずつ張る

答. 3

【No.11】 材料に関する次の記述のうち、不燃材料でないものはどれか。

1. 厚さが5ミリメートル以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板
2. 厚さが12ミリメートル以上のせっこうボード
3. 厚さが15ミリメートル以上の木毛セメント板
4. グラスウール板

答. 3

【No.12】 石に関する次の文章の と に入る語句の組み合わせのうち、最も適当なものはどれか。

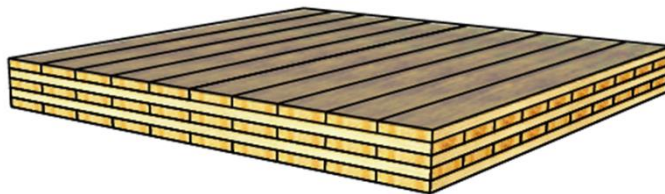
は堆積岩(水成岩)の一種で、熱には強い一方、汚れが付きやすい。

は火成岩の一種で、磨きにより光沢が出る

- | | A | B |
|----|-----|-----|
| 1. | 花崗岩 | 大理石 |
| 2. | 砂岩 | 花崗岩 |
| 3. | 安山岩 | 大理石 |
| 4. | 凝灰岩 | 蛇紋岩 |

答. 2

【No.13】 下図は、ひき板を繊維方向が直交するように積層接着したパネルである。このパネルの名称として、正しいものはどれか。



1. CLT
2. CFT
3. CFD
4. LVL

答. 1

【No.14】 ガラスに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. すりガラス……………透明ガラスの片面を無数の細かい傷をつけて不透明にしたもの。フロート板ガラスに比べ曲げ強度などが弱い
2. 低膨張防火ガラス……………遮熱性に優れている。特定防火設備や防火設備用のガラスとして使われている
3. 合せガラス……………2枚の板ガラスに透明な中間膜を挟み加熱圧着したもの。衝撃による破損では、膜により破片の飛散防止ができる
4. 低反射ガラス……………ホテルの展望スペース、レストランなど眺望を売り物にする場所で、夜景に自分の姿や室内が映り込みにくくする効果がある

答. 2

【No.15】 材料と比重に関する次の組み合わせのうち、**最も不適當なものはどれか。**

1. スギ…………… 0.38
2. ポリカーボネート板…………… 0.9
3. 板ガラス…………… 2.5
4. アルミニウム…………… 2.7

答. 2
